

# 平成29年度第11回山元町教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 平成30年2月15日(木) 午後3時00分

2. 招集場所 勤労青少年ホーム 講義室

3. 出席委員 教育長 菊池卓郎 委員 大内悦夫  
委員 荻原美智絵 委員 齋藤房江  
委員 菅野正彦

4. 説明のため出席したもの

学務課長 佐藤兵吉 生涯学習課長 佐山学  
中央公民館長 酒井昭彦

5. 本委員会の書記

学務課総務班長 齋藤哲

6. 開 会 午後3時00分

教育長 平成29年度第11回山元町教育委員会定例会を開会する。

教育長 日程第1 議事日程の朗読。  
学務課長説明願います。

学務課長 日程第2 前回の教育委員会定例会会議録の承認  
日程第3 会議録署名委員の指名  
日程第4 一般事務報告  
(1) 教育長報告  
(2) 学務課長・生涯学習課長(公民館事業含む)  
日程第5 報告第1号 山元町小・中学校再編検討委員会について  
日程第6 報告第2号 山元町文化財保護委員会について  
日程第7 議案第1号 指定文化財「茶室及び蓑首城大手門並びに板倉」について  
日程第8 議案第2号 山元町防災拠点・地域交流センター条例施行規則の一部改正について  
日程第9 議案第3号 平成30年度教育関係当初予算案に対する意見聴取について

日程第10議案第4号 県費負担職員の人事について  
日程第11その他 ①その他  
以上で、ございます。

教育長 日程第2 前回の教育委員会定例会会議録の承認をお願いします。

大内委員 前回開催の平成29年度第10回定例会会議録について、定例会前に内容を確認し、間違いなく記録されていることを認め署名したことを報告します。

教育長 日程第3 会議録署名委員の指名を行います。  
今回の会議録署名委員は、菅野委員と齋藤委員になります。  
よろしくをお願いします。

教育長 日程第4 一般事務報告の(1)教育長報告を行います。  
1月30日に開催された県市町村教育委員・教育長研修会から報告します。

大内委員と齋藤委員にも出席いただきました。

文部科学省 教育課程課 学校専門官から「新しい学習指導要領の考え方について」講演をいただきました。

学習指導要領改訂の背景、方向性、スケジュール等について説明があり、平成30年4月から移行期間となり、平成32年4月から小学校で全面実施、平成33年4月から中学校で全面実施となるものです。

その他、詳細はお配りした資料のとおりです。

次に、県教委からの情報提供ですが、福利課からは、「大震災に伴う教職員の健康調査(第4回)の結果について」説明があり、健康状態は概ね改善傾向にあり、本来業務への移行が顕著であるものの、業務量増による多忙感とやりがいの二面性があることの説明がありました。

次に、義務教育課からは、4月に実施される「平成30年度全国学力・学習状況調査等について」説明があり、調査教科が、国語、算数(数学)、理科と中学校英語の予備調査が抽出で行われ、平成31年度からは英語も必須になるとのことでした。

高校教育課からは、「新しい高等学校入学者選抜制度について」説明があり、平成32年度入試、現在中学校1年生から希望する高校に出願できる共通選抜と特色選抜になるとのことでした。

生涯学習課からは、「県立自然の家の利用促進について」と「はじめよう!『地域学校教育活動』について」説明がありました。

その他については、配付資料のとおりです。

次に学校事故報告ですが、7件報告します。

登校時の事故が1件、インフルエンザによる学級閉鎖が2件、学校給食への異物混入等が3件、学校行事での事故が1件になり、詳細は配付資料のとおりです。

次に、高校入試の状況についてですが、私立及び公立前期試験等の中学校別の合格者数の資料を配付していますので、ご確認願います。

ご質問等あれば、伺います。

荻原委員 学校給食の事故は、調理中に異物が混入したのか、児童・生徒が配膳する際に混入したものか、はっきりしない部分もあるので、児童・生徒への指導も徹底すべきではないか。

菅野委員 教育委員の学校視察で、給食室の視察等も検討すべきではないか。

教育長 平成30年度の学校訪問で検討したい。  
他に、質疑等あれば伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、次に学務課長に報告させます。

学務課長 はい。教育委員会の行事として、教育長が出席した行事を報告します。  
1月29日、文部科学省の視察対応を山下第一小学校で行いました。  
31日、県市町村教育委員・教育長研修会に大内委員と齋藤委員と出席しました。

2月8日、小・中学校再編検討委員会で丸森町を視察しました。

9日、13日、人事評価校長面談を行いました。

14日、管内臨時教育長会議に出席しました。

19日、第3回人事ブロック会議が仙台合庁で行われます。

20日、山元町虐待防止等対策ネットワーク代表者会議が行われます。

23日、第5回小・中学校再編検討委員会を開催します。

27日から3月22日まで平成30年第1回議会定例会が開催されます。

次に、学務課の主な行事を報告します。

1月29日、山元町公共交通会議が行われ、齋藤委員にも出席いただき、平成30年度のぐるりん号の時刻表等の確認を行いました。

2月6日、管内総務主幹課長課長連絡協議会職員研修会が富谷市役所で行われました。

13日、3つの約束プロジェクト会議が行われ、来年度に向けた下敷きの内容の確認を行いました。

14日、山元町子ども子育て会議が行われました。

同じく、14日、山元町立学校給食運営審議会を開催しました。

次に、いじめ・不登校等報告を行います。

不登校の人数についてですが、30日以上欠席が新規2人、改善傾向が2人、90日以上新規が1人となっており、合計18人の不登校となっており、昨年度と比較して8人の増になっています。

その他の理由欠席でも新規が1人となっています。

いじめの新規認知はありませんでした。

次に、その他ですが、東日本大震災七周年山元町追悼式について別紙のとおり、資料を配付しています。

次に、小・中学校卒業式及び入学式等の日程について別紙のとおり、資料を配付していますので、ご確認願います。

以上が、学務課からの報告になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

菅野委員 不登校の件数が昨年度と比較して8人多いのは、中学校での問題か、小学校からの問題か。

教育長 1年生、2年生の不登校が非常に多い現状であり、震災の影響も考えられるが、学力テストでも10点以上の差がある状況。学校での体制強化、対応が必要だと思われる。

菅野委員 小学校の学習でつまづくと、中学校では中々挽回することができなくなる。早めの対応をする必要がある。

教育長 他に、質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、次に中央公民館長に報告させます。

中央公民館長 はい。それでは、生涯学習課及び中央公民館・坂元公民館の主な行事を報告します。

1月31日、2月1日、線刻画検討会が京都で行われました。

2日、山下第一小学校を皮切りに各小学校で1日入学を開催しました。

4日、管内地方青年文化祭が名取市で行われました。  
同じく、4日、山元町体育協会理事会が行われました。  
8日、茶室保存状況視察を日本建築家協会で行いました。  
22日、23日、管内体育協会研修会が松島で行われます。  
3月8日～25日、震災からの復興のあゆみ展示をひだまりホールで開催します。  
18日、インリーダー研修会を開催します。  
24日、25日、ジュニアリーダー初級研修会を開催します。  
以上が、生涯学習課及び中央公民館・坂元公民館の主な行事報告になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第5 報告第1号 山元帳小・中学校再編検討委員会について、学務課長から説明させます。

学務課長 はい。1月24日に開催した第4回再編検討委員会の内容を報告します。

2グループに分かれて、再編検討委員の意見交換を行っています。  
意見交換の中では、中学校の適正規模については、1クラス20人～30人、学級編成が可能な2クラス以上が良い等の意見がありました。  
中学校の再編については、早く統合すべき、統合の際は、通学手段を十分考えるべき、部活動の状況からも統合は止むを得ない等の意見がありました。

小学校でも1クラス20人～30人で2クラス以上が理想等の意見があり、小学校の再編については、しばらく様子を見ても良いとの意見や、児童数が多い所に統合するという一般的な観点ではなく、町全体で将来の子どもたちをどのような環境で育てるかを重視すべき等の意見がありました。

また、子どもからは、小学校は地域の避難所であり、自分たちの学びの場、遊びの場であり、統合によりその場所が無くなるのは嫌だとの話を聞いているとの意見もありました。

次に、再編検討に係る意向調査回収状況ですが、幼稚園・保育所保護者で、85.8%、小・中学校保護者で87.5%、地域住民で42.5%の回収率になっています。

次に、2月8日に丸森町を視察した状況ですが、丸森町立金山小学校

では、1年生2人、2年生1人の複式学級の視察、丸森町立丸森中学校では、4校の中学校を統合した状況を視察し、4割がスクールバスを利用している状況等を視察しました。

丸森町教育委員会では、佐藤純子教育長等と意見交換し、検討から再編まで4年間を要していることやスクールバスを11台所有し、年間約5千万円の委託料を支払っていることなどを伺いました。

次回の再編検討委員会は、2月23日を予定しています。

説明は以上になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第6 報告第2号 山元町文化財保護委員会についてを生涯学習課長から説明させます。

生涯学習課長 はい。1月30日に開催した第3回山元町文化財保護委員会では、指定文化財茶室等の保存・活用計画の答申に向けた協議を行いました。

震災前に策定した「保存・活用計画」を「保存・活用構想」として位置づけ、葦首城も含めた形で整備計画を策定することとし、今後スケジュール等の確認を行いました。

その他、詳細は配付資料のとおりです。

教育長 質疑等あれば、伺います。

齋藤委員 相当の費用が必要になると見込まれるが、財源はどうするのか。

生涯学習課長 過疎債等を検討しているところです。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第7 議案第1号 指定文化財「茶室及び葦首城大手門並びに板倉」についてを生涯学習課長から説明させます。

生涯学習課長 はい。先ほど、報告した文化財保護委員会での検討結果を踏まえ、配付資料のとおり、答申するものです。

内容については、平成22年第11回山元町教育委員会定例会で承認された「保存活用計画」を今後の基本構想とし位置付け、新たに菘首城を包括した基本計画を確立し、早期の実現を図ることを要望するものです。

各論については、配付資料のとおりです。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 異議なしと認め、議案第1号 「茶室及び菘首城大手門並びに板倉」についてを提案のとおり承認する。

教育長 それでは、日程第8 議案第2号 山元町防災拠点・地域交流センター条例施行規則の一部改正についてを生涯学習課長から説明させます。

生涯学習課長 はい。山元町防災拠点・地域交流センター条例施行規則の一部改正については、申請者の負担軽減及び事務処理の効率化を図るため、様式の一部を改正するものです。

なお、施行期日は、平成30年4月1日としています。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 異議なしと認め、議案第2号 山元町防災拠点・地域交流センター条例施行規則の一部改正についてを提案のとおり承認する。

教育長 それでは、日程第9 議案第3号 平成30年度教育関係当初予算案に対する意見聴取についてを学務課長から説明させます。

学務課長 はい。平成30年度の教育関係予算(案)について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、教育委員会の意見を求められているものです。

内容については、配付資料のとおりですが、全体では、約3億円の減となっていますが、平成29年度当初予算では坂元地域交流センター建設費用が計上されていたことによるものです。

その他、詳細は配付資料のとおりです。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 異議なしと認め、議案第3号 平成30年度教育関係当初予算案に対する意見聴取についてを提案のとおり承認する。

教育長 それでは、日程第10 議案第4号 県費負担職員の人事についてですが、管理職等の人事を提案するものです。  
質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 異議なしと認め、議案第4号 県費負担職員の人事についてを提案のとおり承認する。

教育長 それでは、その他になりますが、委員の皆様からございますでしょうか。

(「無し」の声有り)

教育長 以上をもって、平成29年度第11回山元町教育委員会定例会を閉会する。

7. 閉 会 午後4時40分

学務課総務班長 齋藤 哲

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

平成30年3月26日  
会議録署名委員 菅野正彦

平成30年3月26日  
会議録署名委員 齋藤房江